

第1回 釧路市中心市街地活性化協議会 議事録

日 時：平成27年6月3日（水）13：30～14：25

場 所：道東経済センター 3階 会議室

出席者：構成員（15名）協議会監事（1名）

オブザーバー（8名）事務局（11名）オブザーバー関連事務局（5名）

計40名出席

次 第：1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議 事

(1) 委員・オブザーバーの変更について（資料1）

(2) 平成26年度事業報告並びに収支決算報告について（資料2）
（監査報告）

(3) 北大通再開発事業の推進状況について（資料3）

(4) 平成27年度事業計画並びに収支予算（案）について（資料4）

(5) その他

4. 閉 会

1. 開 会

《事務局》

開会を宣す。

2. 会長挨拶

《会長》

昨年6月に民間主導による商業を含めた居住機能、医療等の多様な機能の集積となる再開発事業構想が当協議会に提案され、関係者の理解のもと進めている状況であり、本日の協議会では、計画表明事業者より再開発事業構想の推進状況について報告を頂くほか、事業報告並びに収支決算報告についてご審議いただき、今後の中心市街地の構築に向けて忌憚のない意見をお願いしたい旨を説明し挨拶とした。

《事務局》

規約13条3項により栗林会長を議長とし、議事の進行をお願いする。

3. 議 事

(1) 委員・オブザーバーの変更について

《議長》

事務局へ説明が求められる。

《事務局》

中小企業基盤整備機構北海道本部より出席した2名を紹介する。

引き続き、所属団体等の人事異動により構成員・オブザーバー・事務局に関して変更となった方を出席者のみ紹介する。

(2) 平成26年度事業報告並びに収支決算報告について（監査報告）

《議長》

事務局へ説明が求められる。

《事務局》

事業報告として、再開発計画案の正式表明、地権者との折衝活動状況について資料を基に

報告した他、開催会議、調査研究事業、情報発信、その他外部事業・イベントについて説明され、引き続き収支決算報告が行われた。

《議長》

監事を代表して、監査報告をお願いします。

《監事》

平成 27 年 4 月 28 日付で、関係諸帳簿及び信憑書類等を監査し、適法かつ正確であると認めた旨が報告された。

《議長》

本件について議場に質疑が求められたが、発言は無く、改めて議事の承認について議場に諮ったところ、出席者全員の拍手をもって承認された。

(3) 北大通再開発事業について

《議長》

事務局へ説明が求められる。

《事務局》

再開発事業を推進している事業者が来釧していることを報告し、ここまでの推進状況について直接説明を受けたいと考えている旨を説明する。

《議長》

事業者による説明を受けるため、入室の許可について議場に諮ったところ、異議等は無く、入室を促す。

《再開発事業者》

釧路市北大通 3・4 丁目地区再開発事業の平成 26 年 12 月時点の計画案について資料に基づき説明された。

□整備の基本方針について

⇒平成 26 年 6 月の提案時点より変更なし。

□施設建築物の計画について

- ・医療モール：当初 8～10 科目の 2 フロアを予定していたが、診療圏調査の結果から 4 科目程度が妥当であると判断し、1 フロアが妥当として計画を修正。
- ・有料老人ホーム：平置き駐車場が利用しやすいことを受け、75 室から 68 室へ変更。有料老人ホームの需要は大きいことから今後詳細な設計を進める中で増室も検討する。
- ・分譲マンション：当初予定の全 45 戸から全 60 戸に増床し、スケールメリットを活かしたい。

□現在の進捗状況について

⇒事業スケジュールとしては市の事業採択を受けている時期ではあるが、地権者の死亡、相続により地権者が増加（平成 27 年 5 月 31 日時点は以下参照）し、印鑑証明など添付が必要な書類の作成等に時間を要しているため、地権者の取りまとめが若干遅れている。しかしながら本年度の調査・基本設計期間で挽回し、予定通りの着工を目指したい。尚、分譲マンションの増床により 10 階建てから 13 階建てへと計画を修正したため、工期を 3 カ月延長している。

※地権者交渉結果（平成 27 年 5 月 31 日時点）

A. 同意書受理	<u>118人</u>
B. 同意書待ち	<u>3人</u>
C. 相続人同意書待ち	<u>3人</u>
D. 継続交渉中	<u>3人</u>
E. 不同意	<u>1人</u>
	<u>合計 128人</u>

《議長》

以上の説明を受け、議場に質疑等が求められた。

～質疑応答～

《市民団体》

くしろわつとが建設予定地のすぐそばにあり、道路の規制などで交通に不便さを感じている。竣工に合わせて規制の見直し新たな動線を確保するためには今から準備をしないといけないと考えられる。これについて意見を伺いたい。

⇒回答

《行政(治安・防災)》

自身は過去にも釧路で勤務した経験があり、末広周辺道路の規制が必要かどうか疑問に感じ、規制担当に見直しを依頼しているところである。本協議会などの意見から要望など頂けると動きやすいということもあるので、ぜひ意見をいただいて活性化に協力したい。

⇒補足説明

《再開発事業者》

道路の問題の他にも、建設予定地は近くに作業スペースが少ないことが気になっている。特に解体にはスペースが必要であり、近隣の建物に危険の無いように進めるため、アドバイスや協力を頂くとともに、イベントなどのソフト事業にも活用していきたい。

《商店街》

- ①医療モールの4科目の中身はどのようなものか。
- ②商業施設の中身はどのようなものか。

⇒回答

《再開発事業者》

- ①現状は未定であり、最適なものを引き続き調査していく。
- ②コンビニ、ドラッグストア等、居住空間を作るため日用品を購入できる店舗は誘致したいと考えている。また末広界隈への入り口でもあるため、飲食店も「釧路の顔」となるように形成したい。現在営業しているテナントもあるので、再開発施設へのテナント入居も引き続き依頼していく。

《経済活力向上》

津波対策などへの役割はどうか。

⇒回答

《再開発事業者》

屋上は避難施設にすることを考えており、市と打合せをしている。また電気設備なども上層階に設置する予定で設計を進めている。

《議長》

その他質疑が議場に求められたが、発言は無く、以上を持って説明を終了とし、説明者は退出した。

(4) 平成27年度事業計画並びに収支予算(案)について

《議長》

事務局へ説明が求められる。

《事務局》

平成26年度の本協議会事業計画について、資料に沿い、総合調整事業、開催予定会議、調査研究事業、情報発信、その他業務内容について説明し、引き続き収支予算について説明された。尚、収支予算については、「支出の部 事業費」として専門家アドバイザー制度等を利用する旨を説明し、引き続き検討されているアドバイス事業について資料に沿い説明がされた。29年度の再開発施設竣工の予定に合わせ、北大通全体を商業ゾーンとした今後の方向性などを検討する必要があると考えられ、図書館も同時期に竣工の予定であり居住人口の増加も期待されるため、商店街の組織体制強化、空き店舗対策など様々なアドバイスを受け複合的な整備に向け準備を進めていきたい旨が説明された。

《行政関係機関》

中活法に基づき、事業をサポートするため、トータルプラン作成支援事業として各種コースを準備しており、資料を基に用意されているコースが紹介された。

《議長》

以上の説明を受け、議場に質疑等が求められた。

～意見～

《行政》

図書館については市の教育委員会 生涯学習課が担当となっており、打合せをしながら進めて頂きたい。

《議長》

その他意見等が議場に求められたが、発言はなく、出席者全員の拍手をもって承認された。

(6) その他

《議長》

その他の議題、並びに事務局に事前に届けられた議題の有無について議場に諮り、特に無いことが確認され全ての議事の終了が告げられる。

4. 閉 会

《事務局》

閉会を宣する。

以上